



九条はらまち

福島県「はらまち九条の会」会報 No.345
2020(令和2)年7月1日(水)発行



■「はらまち九条の会」とは、戦争放棄の憲法第9条を護って「戦争をしない国・日本」をめざし、支持政党などを問わない自由な市民の会です。いつでもどなたでも入会歓迎です。■結成は2005年12月。会員は南相馬市原町区を中心に390名。年会費千円。■3.11の大震災後、「事故の福島第一核発電所(原発)に世界一近くで活動する“九条の会”」を自覚し、また「日本国憲法の草案を起草した憲法学者鈴木安蔵(小高区出身)の故郷の“九条の会”」を誇りに、活動しています。

◀デザイン：朝倉悠三さん

活動について、ご意見をありがとうございます



郵送した「総会資料」や活動について、次のようなご意見が届いています。

- 事務局の皆さん、お忙しい中色々な活動、本当にお疲れ様です。(原町区・Kさん・男性)
- 毎年、寒い中の成人式に「憲法」の手渡し活動、ご苦労さまです。(原町区・Sさん・男性)
- 会発足時からの会員です。現在の安倍政権は公私混同で、憲法や法律も全く無視する横暴さで怒りを覚えます。ですから、声を出して行動し続けなければなりません。「はらまち九条の会」のこれまでの活動は、大事なものばかりです。(原町区・Oさん・男性)
- いつも会報が楽しみですが、目が悪くなっているので全部読み切るのが大変です。文字を大きくして、カラーの紙は使わないでください。(原町区・Kさん・女性)
- 会員を増やそうと私もいろんな人に呼びかけていますが、うまくいきません。400名の会員を維持しているというのは大変なことです。(原町区・Hさん・男性)

「はらまち九条の会」ホームページが復活しました

◆本会のホームページは、2009年に開設され、「会報はHPで見るから、郵送の必要はありません」という会員さんもいて、好評でした。



◆ところが、パソコンの交換による不具合からかここ数年、つながらずHPを開くことも見ることもできず、ご不便をおかけしていました。

◆でも、事務局担当者の頑張りや、ようやくこの4月頃からホームページは復活し、以前と同じく右のようにご覧になれます。情報が満載です。

パソコンでも、気軽にスマホでも

○[はらまち九条の会](http://haramachi9jo.com/) 検索 や
○<http://haramachi9jo.com/> でどうぞ

ホームページの内容

1. 会設立の目的
2. ロゴマーク
3. 代表者からのメッセージ
4. 入会の案内
5. 活動のお知らせ
6. 会報・2005年12月の創刊号から最新のNo.344まで全号を掲載
7. 事務局の連絡先
8. トピックス 小高区出身の鈴木安蔵、会発行の憲法小冊子について
9. 全国の九条の会へのリンク



会報の集録が発行されています。その①No.1~100 その②No.101~270
各1,000円で頒布中で、残部はわずかです。ご希望の方は事務局へ。

憲法記念日に本会が新聞に折り込んだ“護憲チラシ”の<下記写真の18名>(実は内田樹も含め19名)はどんな方々か知りたいという声がありました。皆さんは2017年9月5日に結成の「安倍9条改憲に反対・全国市民アクション」発起人です。

“私たちも9条改憲に反対です”のメンバー・プロフィール

臨済宗相国寺派管長

有馬頼底

(ありまらいてい、1933年生。禅僧で臨済宗相国寺派管長。中央競馬有馬記念の有馬頼寧の末裔。北朝鮮に明るい)

哲学者

梅原 猛

(うめはらたけし、仙台市出身。昨2019年93歳で没。哲学者。2004年結成された「九条の会」呼び掛け人の9人の一人)

作家

落合恵子

(おちあいけいこ、1945年生。愛称レモンちゃん。元文化放送アナウンサー、作家。原発でなく9条の輸出を訴える)

ルポライター

鎌田 慧

(かまたさとし、1938年生。ルポライター。弘前市出身、早大卒。三里塚、反原発、辺野古、九条の会などで活動)

諏訪中央病院名誉院長

鎌田 實

(かまたみのる、1948年生。医師、作家。諏訪中央病院名誉院長。国際医療や難民、3.11以後の被災地支援に尽力)

精神科医

香山リカ

(かやまりか、1960年小樽市出身。精神科医、評論家、リベラル活動家。立教大学教授。ピースボート水先案内人)

ジャーナリスト

佐高 信

(さたかまこと、1945年酒田市生れ。元高校教員。評論家。慶大卒。政府・企業・人物への厳しい批判で話題をよぶ)

作家

澤地久枝

(さわちひさえ、1930年生。満州から引揚げ。ノンフィクション作家として、戦争に至る昭和史を様々描き続ける)

一橋大学名誉教授

杉原泰雄

(すぎはらやすお、1930年生。憲法学専門の法学者。一橋大名誉教授。浦田一郎など多くの著名な憲法学者を育てる)

小説家

瀬戸内寂聴

(せとうちじゃくちょう、小説家。1922年生で98歳。天台宗尼僧。徳島市出身、東京女子大卒。2006年文化勲章)

法政大学総長

田中優子

(たなかゆうこ、1952年生。江戸文化研究者、エッセイスト。法政大学総長。和装でサンデーモーニングなどに出演)

ジャーナリスト

田原総一郎

(たはらそういちろう、1934年生。ジャーナリスト、評論家。メディアで様々なタブーに切り込む発言で注目される)

漫画家

ちばてつや

(1939年生。漫画家。『あしたのショー』は爆発的ヒット。2歳で満州に渡り、過酷な引揚げを体験。漫画家協会会長)

埼玉大学名誉教授

暉峻淑子

(てるおかいつこ、1928年生。経済学者、評論家。埼玉大学名誉教授。左派で資本制を批判。家永教科書裁判を支援)

作家・作詞家

なかにし礼

(なかにしれい、小説家。作詞家として著名。1938年満州生れて過酷な引揚げを体験し、反戦平和や護憲を訴え続ける)

同志社大学教授

浜 矩子

(はまのりこ、1952年生。経済学者。アベノミクスを富国強兵策のアホノミクスと喝破。戦争を憎み平和憲法を護る)

東北大学・東大名誉教授

樋口陽一

(ひぐちよういち、1934年生。憲法学者。東北大・東大名誉教授。仙台一高で井上ひさしは同級、菅原文太は一年先輩)

京都大学名誉教授

益川敏英

(ますかわとしひで、1940年生。理論物理学者。京都大名誉教授。反安保やベトナム反戦。08年ノーベル物理学賞)